

『親子で生きものの観察会』 多くの方の参加で楽しく開催

5月22日(日)午前、JFEトンボみち開園2周年記念行事として、『親子で生きものの観察会』をトンボ池周辺で開催しました。

鶴見区報等の情報で申し込まれた方を中心に13家族40名の参加者と17名のスタッフなど、予想を上回る大変多くの方々の参加をいただきました。



開会式の様子：注意事項などを説明



まずはトンボ池の生きものの捕獲から始まりしました。



シオカラトンボのヤゴ



捕獲したトンボのヤゴを虫眼鏡や顕微鏡を使って細かいところまで観察しました。同じような大きさ・形でもとげが有る無しなどで種類が違います。(上) 観察した生きものの特徴を確認して今度はスケッチをしました。(右)



- 捕獲した生きものたち
- 《トンボのヤゴ》
- イトトンボの仲間：37匹
 - アキアカネ：1匹
 - ショウジョウトンボ：2匹
 - シオカラトンボ：87匹
 - ギンヤンマ：7匹
- 《その他の生物》
- メダカ、スジエビ、金魚、モツゴの稚魚、フナの稚魚、ヒキガエル、ウシガエルなど
- (以上、確認できたもの)



京浜の森ロゴマーク

裏面に続く

今回のテーマ 「生きものの視点になって 学び・考えてみよう」



あおぞら自然共育舎の早川さんより、トンボの種類により棲む環境が違うことを学び、その後、参加者全員で「JFEトンボみちに多くの生きものが集まってくるようになるためにはどのようにしたら良いか」を考えました。



最後に参加者による記念写真を撮り終了しました

この観察会は、横浜市環境創造局のご後援と「あおぞら自然共育舎」の企画・運営のご協力をいただきました。

【シリーズ】 トンボみちの仲間たち

5月22日(日)のFC活動の様子です



草取りの様子



ギンヤンマのヤゴの抜け殻を見つけました



ウシガエルがいました
(どこから来た?)



ファンクラブのみなさん

このボトル、お酒
じゃないよ!

これからの活動予定です。雨天は1週間延期
今月：6月25日(土) 7時~9時
来月：7月23日(土) 7時~9時
事前申し込み不要、だれでも自由参加

発行者：トンボみちファンクラブ
事務局：〒230-8611 横浜市鶴見区末広町2-1
JFEエンジニアリング(株)鶴見製作所 環境保全室
Tel045-505-7447, Fax045-505-6546

FC通信に使用しているリサイクル用紙は、古紙パルプ配合率100%です。